

H23年度活動実績

◇ホームヘルパー2級養成研修講座

第1回(基金訓練)	4/19～ 7/15	<名東区 オオタ建設>
第2回(土日コース)	5/14～ 9/4	<NPO法人りんりん、第二端光の里>
第3回(社会福祉協議会)	8/5～ 10/31	<雁宿ホール>
第4回(平日コース)	9/29～ H24.1/19	<知多市市民活動センター>
第5回(日福大コース)	H24.2/1～ 4/21	<日本福祉大学美浜校>
名古屋短期大学 通信コース	5/25～ 9/1	<名古屋短期大学>

◇ガイドヘルパー養成研修講座

行動援護従業者養成研修課程	①6/19 7/3,10 ②8/25,26,27 ③H24.1/21,22,29	<一宮市療育プラザ 日本福祉大学美浜校 知多市市民活動センター>
---------------	--	----------------------------------

◇介護福祉士対策講座

11/13～ H24.3/1	<知多市市民活動センター>
----------------	---------------

◇NPOマネジメントセミナー

4回(5/20 9/24 H24.2/20 3/4)	<知多市市民活動センター>
----------------------------	---------------

◇日本福祉大学NPO協働型サービスラーニング

4月～ H24.3月	<日本福祉大学美浜校>
------------	-------------

◇知多市まちづくり人材育成事業「新・大人の学校」

4月～ H24.3月	<知多市市民活動センター>
------------	---------------

「新・大人の学校」実行委員会

36回	<知多市市民活動センター>
-----	---------------

◇すっきりわかるNPO入門講座

4回(9/21 10/19 11/2 12/21)	<知多市市民活動センター>
---------------------------	---------------

◇「地域の居場所」立ち上げ指南塾

7回(7月～H24.2月)	<知多市市民活動センター>
---------------	---------------

◇一宮市NPO講座「ICHINOMIYA未来塾」

5回(10月～11月)	<一宮市>
-------------	-------

◇長久手町協働コーディネイト事業

4回(11/8,27 12/3 H24.1/14)	<長久手市>
---------------------------	--------

◇生活支援員研修

11回(7月～8月)	<知多市市民活動センター>
------------	---------------

◇大学生NPOインターンシップ(名古屋短期大学)

10日間×8人	<知多市市民活動センター>
---------	---------------

◇大学生NPOインターンシップ(日本福祉大学)

11日間×1人	<知多市市民活動センター>
---------	---------------

◇一般NPOインターンシップ(㈱デンソーアイ)

7日間×1人	<知多市市民活動センター>
--------	---------------

◇名古屋短期大学講義「ボランティアワーク」

15回	<名古屋短期大学>
-----	-----------

◇子ども若者支援者ネットワーク会議(子若ネット)

10回(毎月1回 ※5月・2月除く)	<知多市市民活動センター>
--------------------	---------------

◇高齢期の住まい方研究会

8回(毎月1回 8月～3月)	<NPO法人りんりん>
----------------	-------------

◇新しい公共支援事業(県)

6回(10月～H24.3月)	<知多市市民活動センター>
----------------	---------------

◇NPO現場見学バスツアー

通常バスツアー

12回(毎月1回)	
-----------	--

オプショナルバスツアー

26回(随時)	
---------	--

◇NPOアドバイザー

知多市アドバイザー	70件(定例毎週水曜日、ほか随時)	<知多市市民活動センター>
-----------	-------------------	---------------

東海市アドバイザー

13件(随時)	<東海市立市民活動センター>
---------	----------------

一宮市アドバイザー

18件(隔月1回)	<一宮市市民活動支援センター>
-----------	-----------------

◇運動クラブ「ふいっと」

9回(毎月1回 ※8月、1月休み)	<知多市民体育館>
-------------------	-----------

◇市民活動センター事業

市民活動センター運営会議

12回(毎月第1水曜)	
-------------	--

市民活動センター在り方検討会議

9回(毎月1回 ※5月、9月、12月除く)	
-----------------------	--

市民活動フェア実行委員会

9回(6/28～12/19)	
----------------	--

WAIWAI交流会

8回(5/10,12 7/13 8/17,24,31 2/14,17)	
-------------------------------------	--

◇理事会

6回(奇数月第4月曜、臨時)	
----------------	--

◇役員会

4回(4/28 6/2,24 9/12)	
----------------------	--

◇スタッフ会議

担当者会議	12回(毎月1回)	<サポートちた>
-------	-----------	----------

スタッフミーティング	12回(毎月1回)	<サポートちた>
------------	-----------	----------

【その他月別実績】

4月	11日 Ada-codaシェフ交流会	<Ada-coda>
	16日 こども・若者自立支援地域フォーラム	<クラシティ半田>
	27日 知多圏域就労支援ネットワーク会議	<東海市しあわせ村>
	28日 市町村NPO・ボランティア担当者会議	<あいちNPO交流プラザ>
	29日 スタッフ一泊研修(神戸)	<コミュニティ・サポートセンター神戸>
5月	12日 会計監査	<サポートちた>
	18日 あいちシルバーカレッジ 講師派遣	<豊橋市>
	20日 マナー講座①	<知多市市民活動センター>
	21日 愛知ネット(愛知県被災者支援センター)	
	24日 知多2市2町地域自立支援協議会	<知多市福祉活動センター>
	27日 サポートちた通常総会	<知多市市民活動センター>
	サポートちた会員団体交流会	
	30日 行政訪問 知多市長・副市長	
6月	1日 一宮市NPO講座プレゼンテーション	<一宮市>
	9日 行政訪問 半田市	
	17日 知多2市2町地域自立支援協議会 就労部会	
	18日 ソーシャルビジネスプランコンペ	<名古屋市>
	19日 愛知県NPO雇用状況等調査報告会	<ボランティーネイバーズ>
	20,27日 Ada-coda スイーツ教室	<Ada-coda>
	20日 行政訪問 阿久比町	
	22日 行政訪問 愛知県庁 関係課	
	23日 行政訪問 東海市・南知多町	
	25日 ゆいの会20周年	<知多市福祉活動センター>
	26日 だいこんの花5周年	<知多市地域文化センター>
	DENSO社会貢献(DECOスクール)	<デンソー本社(刈谷市)>
	27日 行政訪問 知多市・美浜町・武豊町	
	29日 行政訪問 大府市・東浦町・常滑市	
	30日 あいちシルバーカレッジ 講師派遣	<岡崎市>
7月	2日 知多市協働提案事業審査会	
	4日 Ada-coda スイーツ教室	<Ada-coda>
	5日 愛知県職員2年目現場体験研修合同研修	<県自治研修所>
	16日 東海市まちづくり大会	
	17日 「看取る」ための要件とは?研修会参加	<あいち福祉ネット>
	28日 トヨタ車体(プロボノ) パソコン講座	<NPO法人くるくる>
8月	1,7,8日 中学生職場体験受入(旭南中)	<Ada-coda>
	4日 知多2市2町地域自立支援協議会 就労部会	<知多市やまもも第一>
	13~16日 夏季休業	
	27~29日 リーダー研修会	<北海道 登別>
9月	4日 ふれあい交流会(被災避難者支援)	<クラシティ半田>
	13日 地域の担い手連携フォーラム	<ウイングあいち>
	15日 認定NPO学習会	<知多市市民活動センター>
	21日 あいちシルバーカレッジ 講師派遣	<名古屋市>
	24日 マナー講座②	<知多市市民活動センター>
	27日 あいちシルバーカレッジ 講師派遣	<名古屋市>

10月	5日 知多2市2町地域自立支援協議会 就労部会 2,16,30日 就労のための障がい理解講座(菜の花) 14日 コミュニティ・コボレーションセンター(淑徳大)開設5周年セミナー-参加 16日 あかり15周年 22,23日 第14回知多市健康福祉フェスティバル 25日 知多2市2町地域自立支援協議会 27日 湘南の丘(神奈川)見学来訪 30日 東海北陸在宅医療推進フォーラム参加	<知多市やまもも第二> <半田市商工会議所> <常滑市> <知多市民体育館> <東海市勤労センター> <名古屋国際会議場>
-----	--	--

11月	13,20日 就労のための障がい理解講座 17日 NPOの労務研修 26,27日 市民活動フェア 29日 momo志金循環委員会	<半田市商工会議所> <あいちNPO交流プラザ> <知多市市民活動センター> <あいちNPO交流プラザ>
-----	---	---

12月	4日 まち・ネット・みんなの広場 マンパワー講座 講師派遣 高齢者が安心して暮らせるまちづくりワーキングショップ in 愛知 9日 一宮市NPO講座報告会 13日 知多2市2町地域自立支援協議会 就労部会 15日 知多市特別職報酬審査会 18日 知多市まちづくり意見交換会 20日 NPOと行政の協働に関する実務者会議 12/28~1/3 年末年始休業	<東海市> <知多市市民活動センター> <知多市福祉活動センター> <知多市ふれあいプラザ> <あいちNPO交流プラザ>
-----	---	--

1月	13日 地域のコーディネーター塾 運営委員会 17日 NPOと行政の協働に関する実務者会議 18,19,20日 中学生職場体験(八幡中) 19日 地域のコーディネーター塾市町村まるごと研修(津島市)講師派遣 20日 あいちシルバーカレッジ 講師派遣 24日 知多2市2町自立支援協議会 就労部会 26日 県内支援センター情報交流会 31日 中学生職場体験(知多中)	<あいちNPO交流プラザ> <あいちNPO交流プラザ> <知多市> <名古屋市> <知多市福祉活動センター> <クラシティ半田> <Ada-coda>
----	---	---

2月	1日 県社会活動推進課青少年G来所 1,2日 中学生職場体験(知多中) 11日 ひきこもり家族支援フォーラム 16日 知多2市2町地域自立支援協議会 18,29日 まち・ネット・みんなの広場 講師派遣 19日 「知っておきたい! 介護保険法の改正」 蒲郡市助成金審査会 20日 NPOと行政の意見交換会(知多地域) 制度改正勉強会 21日 東海市立市民活動センター交流会 22日 知多圏域就労支援ネットワーク会議 地域のコーディネータ塾 運営委員会 22,29日 阿久比町NPO講座 講師派遣 25日 ふるさと大交流会(避難被災者支援) 29日 ドリーム ボランティア講座 講師派遣	<東海市> <知多市青少年会館> <知多市市民活動センター> <東海市> <東海市立市民活動センター> <東海市しあわせ村> <あいちNPO交流プラザ> <阿久比町社会福祉協議会> <アイリス愛知> <名古屋市>
----	---	---

3月	2日 県健康医療福祉計画課訪問 7日 あいち協働ルールブック推進フォーラム 9日 地域のコーディネータ塾 運営委員会 11日 子育てひろば報告会 東海市公開協議の場 講師派遣 福祉たすけあいフォーラム 14日 ネットワークみやび落成披露式 17日 東海市まちづくり大会 20日 きらり開所式 30日 地域協働ワークショップ(岡田地区)	<あいちNPO交流プラザ> <あいちNPO交流プラザ> <知多市> <東海市立市民活動センター> <ワークライフプラザれあろ> <大府市> <常滑市> <知多市>
----	--	--

23 年度事業報告



➤ 活動報告(抜粋)

➤ 事業報告一覧表

(通学)

期間・場所	下記の表の通り
対象	大学生・高校生・市民
参加者	168人

(通信)

期間・場所	下記の表の通り
対象	名古屋短期大学 学生
参加者	16人

	場所	日程	受講者数	内容
通学				講義・講習 100時間
	半田会場(NPO 法人りんりん・第二瑞光の里)	2011年5月14日～2011年9月4日	一般 29人	講義・講習 100時間
	半田会場(雁宿ホール)	2011年8月5日～2011年10月31日	一般 33人	実習 30時間
	知多会場(知多市市民活動センター)	2011年9月29日～2012年1月19日	一般 36人	
	日本福祉大学 美浜キャンパス	2012年2月1日～2012年4月21日	学生 60人	レポート提出 17科目 スクーリング 8日間
通信	名古屋短期大学	2011年5月25日～2011年9月1日	学生 20人	

高齢社会の加速に伴い、介護を必要とする方が急増しています。誰もが安心してくらせる地域を目指し、ホームヘルパーはますます必要とされてきています。今年度は緊急人材育成・就職支援基金事業(いわゆる基金訓練)のヘルパー講座を1回と、昨年同様土日コース(半田)、半田社協コース(半田)、平日コース(知多)、日福春期講座(美浜)の計5回の講座を開催しました。

通信講座は講義17科目(58時間分)を自宅で学習し、残りの4科目(42時間)と面接指導(6時間)をスクーリングという形で進めています。名古屋短期大学で、4回目の開講となりました。

■□ 担当者のふりかえり □■

介護サービスさくらの依頼により、名東区で基金訓練のヘルパー講座を初めて開催した。基金訓練制度とは、雇用保険を受給できない離職者に対して、無料で講座を受講でき、条件を満たせば、生活費として月10万円が支給される制度である。そのため通常の講座運営とは異なり、かなりフォローが必要であった。通常の一般向け講座3回は、景気がやや回復したせいか、また無料の基金訓練の講座があるせいか、一時に比べると受講生が減少気味だ。しかし、高齢化はますます進んでおり、ヘルパーの求人広告も毎日のように入っている。ヘルパーの人材育成に今後も力を注いでいきたいと考えている。

担当 竹内

介護福祉士対策講座

期間・場所	2011年11月13日～2012年3月1日 (筆記対策6日、実技対策2日)
対象	知多市市民活動センター 福祉系高等学校卒業者 3年以上の介護等の業務従事者 NHK高等学校専攻の卒業者
参加者	7人(筆記対策)、13人(実技対策)人

■□ 担当者のふりかえり □■

今年度から新しいカリキュラムでの受験となった。27年度より3年の実務経験に加え、450時間の実務者研修が必要となる。仕事をしながらの研修は楽ではないだろうが、専門知識を学び、質の高い介護職員をめざして頑張って欲しいと思う。また、国も質の高い介護サービスを安定的に提供するために法律を改正した訳であるから、介護職員の生活が安定できるよう、給料が増えるようなしくみを作つてほしいと思う。

担当 竹内

期間・場所	下記の表の通り
対象	会員・学生・市民
参加者	105人

	日程	会場	受講者数
第1回	6/19 7/3 7/10	一宮市 療育サポートプラザ	40人
第2回	8/25 8/26 8/27	日本福祉大学／美浜校	39人
第3回	1/21 1/22 1/29	知多市市民活動センター	26人

行動援護は、障害者自立支援法において障がい者福祉サービスのひとつとして明確に位置づけられ、知的障がいのみならず精神障がいを対象とした、より専門性の高いサービスに生まれ変わった。この研修において、行動援護のサービスに従事の資質の向上を図ることにより、障がいのある方々の地域福祉を支援し社会参加を実現する事を目的とする。

■□ 担当者のふりかえり □■

講座がスタートして5年。年3回以上開催し今年度で22回を修了した。独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園のプログラムを継続して実施してきた。1事業所から数名参加してくれる団体が多く、共通の理解を持った人が増えることで現場の支援が向上されていくと思う。行動援護のサービスを提供するための必須のものではないが、受講生の数は安定している。現場で支援に戸惑われている方が、安心して活動できるために継続して研修を開催していきたい。

担当 五十嵐

生活支援員研修

日程	2011年7月～2011年8月
場所	知多市市民活動センター
対象	阿久比町内小学校4校の生活支援員、市民、インターンシップ学生他
参加者	39人（生活支援員7人含）

昨年に続き、阿久比町の小学校4校の生活支援員の研修を開催した。講義10日間、バスツアー1日、現場体験（特別学級生活支援員1日、生活支援員3日）という研修内容で開催した。阿久比町教育委員会の方からの生活支援員の仕事内容、心構えから始まり、コミュニケーションのとり方、今の子ども達の様子、発達障がい等について学び、実際に関わっている生徒について事例検討に取り組んだ。

【講義】

- ・生活支援員とは
- ・コミュニケーションの基本～エンカウンター～
- ・保健室から見える子どもの姿
- ・発達障がいのある子どもへの対応
- ・不登校児童生徒の支援～発達の課題をもつ子ども達へ～
- ・みんな違ってみんないい 見て聞いて体験しよう！
- ・事例検討
- ・学校教育に携わるすべての人たちへ
- ・情報交換・意見交換等

【バスツアー見学先】

- NPO 法人ゆめじろう
- 社会福祉法人むそう
- NPO 法人生活支援センターわたぼうし
- NPO 法人りんりん

【現場体験】

- NPO 法人りんりん
- NPO 法人生活支援センターわたぼうし
- NPO 法人プレママクラブ
- NPO 法人ざりがにクラブ

■□ 担当者のふりかえり □■

昨年度よりさらにパワーアップした内容となった。講師も教育委員会の方や大学の先生、スクールカウンセラーなど、様々な方面から子どもに携わっている専門家を集めた。保育士・学校の先生などにも参加を促したい内容だ。バスツアーでは実際に子ども支援・障がい者支援をしているNPO法人、社会福祉法人を見学した。次年度はモリコロ基金の助成金でこの研修を継続して開催することが決まっている。

担当 竹内

NPO 現場見学バスツアーは、知多半島にある NPO の現場を参加者の目で見て、聴いて、感じてもらう事を目的として開催している。会員団体の中から 4 団体を毎回見学し、代表者から活動について説明を受ける。

(定例バスツアー)

日 程	2011 年 4 月～2012 年 3 月 (全 12 回)					
場 所	知多半島内の NPO のうち 1 回に 4 団体					
対 象	市民					
参 加 者	93 人					
4 月： 5 人	5 月： 8 人	6 月： 20 人	7 月： 台風中止	8 月： 26 人	9 月： 7 人	
10 月： 5 人	11 月： 2 人	12 月： 2 人	1 月： 8 人	2 月： 6 人	3 月： 4 人	

(オプショナルバスツアー)

日 程	右表の通り	団 体	参 加 者
場 所	定例バスと同様		
開 催 回 数	26 回		
参 加 者	401 人		

これは、ニーズに応じて、別注で企画し、人数によって小型バス、中型バス、また遠方からのバスに同乗し案内するなど、臨機応変に対応するツアー。

サポートしたの研修やイベントに組み込んだものもあれば、他の組織が企画した研修のプログラムの一つとして利用されるなど、これから何かを始めようと思っている市民の背中を押す力となっている。

■□ 担当者のふりかえり □■

地域課題に向き合い、活動へ繋げている各代表の想いを現場で聴くことで、参加者の皆さん意識を奮い立たせていることは、バスツアー後の感想より見てとることが出来ます。が、定例バスに関しては、参加率が低い事を残念に思います。

次年度は、参加者アップの為のしかけづくりを検討する必要性を感じています。

オプションバスについては、他県からの依頼も増えつつあり、依頼者の目的を丁寧に聞き取り、企画提案していきたい。

今後も行政・企業・市民団体等、たくさんの方々の研修に活用して頂きたいと思います。

担当 江端

日程	団 体	参 加 者
5/14	みよし市職員	20 人
5/28	キャリアカウンセラー研修 MCC 東海	25 人
7/13	東海市職員研修	21 人
7/16	大阪門真市 NPO 協議会	7 人
7/21	八幡地区民生委員	26 人
7/23	一宮ちゃんじ堂	7 人
8/10	新・大人の学校	17 人
8/11	居場所立ち上げ指南塾	22 人
9/22	愛知県シルバー人材連合会	6 人
10/18	東浦町職員研修	13 人
10/25	東浦町職員研修	14 人
10/22	一宮 NPO 講座(ICHINOMIYA 未来塾)	12 人
10/26	尾張旭市市民活動センター	13 人
11/19	福祉人材講座(名古屋市社協)	6 人
11/24	ほたるの苑(滋賀県)	8 人
12/3	トヨタ車体(株)社員研修	6 人
12/8	日本福祉大学 野崎ゼミ	7 人
12/13	新しい公共(県)協議の場	13 人
12/17	NPO やおつ(岐阜県)	27 人
1/21	NPO 法人にしょどにこネット	12 人
1/24	愛知県シルバー人材連合会	6 人
1/26	新しい公共(知多市)	20 人
2/24	福祉住環境コーディネーター協会	14 人
3/1	東浦町コミュニティ研修	19 人
3/3	トヨタ車体(株)社員研修	5 人
3/27	日本福祉大学サービスラーニング×3	55 人

地域の居場所立ち上げ指南塾

人材育成・研修事業

期 間	2011年7月～2012年2月
場 所	知多市市民活動センター会議室 他
対 象	市民・行政・社会福祉協議会職員等
参 加 者	延べ87人



	日程	テーマ	講師
1	7月14日	講義「超高齢社会をどう過ごす?」 地域課題の気づきを確認するワークショップ	松下典子 (NPO 法人地域福祉サポートちた理事)
2	8月11日	「地域の居場所」現場見学バスツアー	見学先: はっぴいわん大府、同ふれあいの居場所みどり 絆、ぱれっと (コミュニティスペースあみーご)
3	9月8日	「地域の居場所」現場体験	体験先: りんりん はっぴいわん大府ふれあいの居場所みどり
4	10月13日	講義「居場所を運営してわかったこと」 前回のふりかえりのワークショップ	安井洋子 (NPO 法人もやい代表)
5	11月10日	講義「場所と資金をどうする?」 資源出し合いのワークショップ	久保田久代 (NPO 法人はっぴいわん大府代表)
6	12月8日	講義「仲間づくりの極意」 立ち上げプラン作成ワークショップ	山崎紀恵子 (NPO 法人絆代表)
7	2月9日	プラン発表・応援メッセージ 「居場所は高齢者の役割づくり」	村上眞紀子 (NPO 法人りんりん代表)

知多市NPO連続講座

人材育成・研修事業

期 間	2011年10月～2011年12月
場 所	知多市市民活動センター
対 象	市民
テ ー マ	市民協働のまちづくりに資するNPOの 理念や意義を学ぶ
参 加 者	延べ50人



第1回講座の様子

	日程	テーマ	講師
1	10月5日	NPOてなあに?	岡本一美 (NPO法人地域福祉サポートちた代表)
2	10月19日	コミュニティービジネスとは	久野美奈子 (NPO法人起業支援ネット代表)
3	11月2日	ファシリテーションて何?	井上淳之典 (寺子屋塾・寺子屋プロジェクト代表)
4	12月21日	NPOの広報力	井上淳之典 (寺子屋塾・寺子屋プロジェクト代表)

■□ 担当者のふりかえり □■

NPOの基礎講座として、知多市の市民活動センター開設以来実施している。今年度は、東日本大震災のボランティア活動を実践事例にわかりやすく解説し、想いを形にしていくための起業をプログラムに組み入れた。後半は、団体運営にかかる内容として、共感者を増やすための「想いを伝えるコツ」を課題に、「ファシリテーション」と「広報」をテーマに決めた。研修の内容は、ワークショップ中心のプログラムで、参加者も積極的にコミュニケーションをとり楽しい時間が流れた。伝えるコツとして、「まずは相手の話をよく聞くこと」ということに気づかされた講座であった。

担当 五十嵐

期 間	2011年4月～2012年3月
場 所	知多市市民活動センター
対 象	市民・民生委員・NPO関係者
テ ー マ	ミッションへの共感とコミュニケーション能力向上、およびNPO現場の課題解決をめざす
参 加 者	76人

	日程	テーマ	講師
1	5月20日	身だしなみや言葉遣い…今さら聞けない 「そんなあなたのマナー講座 vol.1」	石田真紀 (Rose Voice)
2	9月24日	あなたは聞き上手？それとも聴き上手？？ 「そんなあなたのマナー講座 vol.2」	石田真紀 (Rose Voice)
3	2月20日	ワンポイント① 制度改正で4月からどうなる? ～介護保険・自立支援～	「今後の障害福祉サービスの実施について」出口晋 (NPO法人ゆめじろう理事長) 「介護保険法改正について」市川幸夫 (社会福祉法人椎の木福祉会 瑞光の里施設長)
4	3月4日	ワンポイント② NPO法人あかりの申請事前相談から学ぶ ～とりたい！認定NPO法人～	濱田和枝 (NPO法人あかり事務局長)

日本福祉大学 NPO協働型サービスラーニング

期 間	2011年4月～2012年1月
場 所	日本福祉大学 美浜キャンパス
対 象	日本福祉大学2年生
参 加 者	65人(5クラス)

日本福祉大学社会福祉学部2年の学生が知多半島にあるNPO法人で社会活動を行い、気づきとふりかえりを積み重ねながら、「学ぶ、繋がる、やり遂げる」力を高め、「市民性」を育むこと、知多半島の地域活性化につなげること等を目的としています。

【活動内容】

- ①地域ニーズの把握
 - ◆NPO現場見学バスツアー(3月28日)
 - ◆活動先との事前打ち合わせ会(6月8日)
- ②社会貢献の企画
 - ◆活動開始前の事前訪問(7月1日～7月31日)
- ③社会貢献活動
 - ◆現場での活動(8月5日から9月16日までの間、原則6日)
- ④活動のふりかえり
 - ◆活動修了後のふりかえり(2011年10月26日)
- ⑤学習のまとめ
 - ◆活動報告会(2011年12月17日)

【活動先NPO一覧】

あんだんて 絆 ふれ愛 学童保育さりがにクラブ
もやい エンドゴール ゆいの会 プレママクラブ
ベタニアホーム りんりん ふわり ひだまり
あかり
ネットワーク大府 はっぴいわん大府 菜の花
の家ふれあいネットワーク美浜 らいふ チャ
レンジド
共育ネットはんだ 知多地域成年後見センター
ぱお ゆめじろう 地域福祉サポートちた
(計25団体)

■□ 担当者のふりかえり □■

サービスラーニングも3年目を迎える、受け入れ団体もずいぶん慣れてきたようだ。地域に関わる機会が少ない学生にとって、このサービスラーニングという取り組みは学生が地域の課題に気付き、関わるとてもいい機会だと思う。今後も大学・学生・NPOが一緒に取り組んで住みよい地域にしていけるといいと思う。

担当 竹内

新しい支え合いのしくみづくりのための協議の場開催事業

調査研究・提言事業

期間・場所
目的

2011年10月～2012年3月

知多地域版協働ロードマップの作成を通じて、多世代交流（「高齢者」、「子ども」といった分野に限定されない横のつながり）により支え合う地域づくり、県内他地域への波及、関係NPO等の活動基盤強化、人材育成をすすめ、地域における新しい支え合いのしくみづくりを推進する。



参加者
従事者
内容

延べ173人

行政・社会福祉協議会・NPO関係者・企業・一般市民
テーマ“多世代が交流し互いに支え合える地域づくり”

回	日時	協議内容
事前研修会	10月11日 13:30～16:30	社会背景と共に地域課題を共有し、「居場所」の役割を共有した。 参加者：NPO30名、行政9名、社協2名、企業1名、一般7名
1	10月19日 9:30～12:00	テーマに関する行政施策とNPO、コミュニティ等の活動の現状を知り、相互理解を深め、協議の論点を共有した。 (協議委員12名、オブザーバー1名)
2	11月16日 9:30～12:00	目指す地域ビジョンを描き、先行する取り組み事例を基に、成果の確認と取り組み課題を絞り込んだ。 (協議委員13名、オブザーバー6名)
3	12月13日 9:00～14:00	先行する取り組み事例先の現場を見学したのち、共生型居場所の定義づけ、取り組みの方向性を考えた。 (協議委員13名、オブザーバー4名)
4	1月18日 9:30～11:40	具体的取り組み案の詳細と、協働で進める際の各々の役割分担を協議し、ロードマップ素案の検討を行った。 (協議委員12名、オブザーバー6名)
5	2月20日 13:30～16:30	ロードマップ素案について、協議メンバー以外の関係者を交えて意見交換した。 参加者：NPO27名、行政24名、社協5名、企業1名



■□ 担当者のふりかえり □■

マルチステイクホルダープロセスを通して、協議メンバーが、他の立場の考え方や社会全体の構造を理解し新たな取り組みが見え動き始めたことが最大の成果である。将来の日本を担っていく“子ども”たちに、どのような環境を用意し、かかわることができるのか。また子どもだけでなく、赤ちゃんから高齢者までいつでも行ける『共生型居場所』が地域にできることで現在起きている課題を予防することができると確信した協議だった。資金、場については今後も情報集しながら各地域のサポートを行っていく。

担当 江ノ上

日 程	2012年2月11日（土） 13:00～17:00
対 象	市民・NPO関係者・行政
参 加 者	67人（当事者2名、家族18名、支援者15名、学校8名、行政3名、社協1名、NPO20名）
目 的	ひきこもりの若者を抱える家族が、相談することにより、孤立感や絶望感が軽減され、安心感を得て、希望につながる
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ■講演「ゆるやかに社会へ…家族の関わり方」 秋田敦子氏（NPO法人わたげの会、社会福祉法人わたげ福祉会 理事長） ■テーマ別グループシェア <ul style="list-style-type: none"> ①不登校(9名) ②就労・社会参加(13名) ③ひきこもり(10名) ④支援者交流(14名) ■個別相談会（3組）



■□ 担当者のふりかえり □■

講演会には、困難を抱える子ども・若者が自然体で過ごせる空間「居場所」をつくり、寄り添いながら自立や社会参加までの「生活の全体を支えるサービス」の拡充をしている「わたげ」の秋田氏を招き、ゆるやかな支援と適切な専門機関へ繋げる場の必要性を共有することができた。また、子育て支援、教育支援、若者支援、就学・就労支援関係者による広域【子ども若者支援者ネットワーク】での取り組みで事業運営した成果は大きく、さらなる課題の社会化・共有化に努めたい。

担当 市野

愛知県内支援センター情報交換会

情報・交流促進事業

日 程	2012年1月26日（木） 14:30～16:30
場 所	はんだまちづくりひろば
対 象	愛知県内NPO支援センタースタッフ、中間支援団体職員
参 加 者	21人 <ul style="list-style-type: none"> ・NPO支援センタースタッフ人 13人 ・中間支援団体 4人 ・行政 2人 ・社協 2人
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ①自己紹介 ②「はんだまちづくりひろば」等 見学 <ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人半田市観光協会 ・子育て支援センター「はんだっこ」 ・HandA cafe ・NPO法人エンド・ゴール ③見学意見交換会 <ul style="list-style-type: none"> 「管理運営方法について」 「センターの課題」 「センターで取り組むべきこと」



■□ 担当者のふりかえり □■

支援センターについて、社会福祉協議会との協働運営やNPO運営、行政主体の運営など、地域の実情に合わせてさまざまである。それぞれ課題は違うが、共通する話題として、センターを利用する側の課題も見えてきた⇒市民の人材育成の充実をどう図るかが今後取り組む課題としてある。来年度は、豊川ボランティア・市民活動センターでの開催が決まった。

担当 江ノ上

期 間	2011年4月～2012年3月
場 所	知多市市民活動センター 交流室
内 容	カフェ事業の運営・企画、 教室事業の運営・企画
来 所 者 数	4,018人
従 事 者	42人

手づくりカフェ「Ada-coda」は、誰もが自分の色で輝ける場づくりを理念とし、老若男女を問わず幅広い層の登録シェフによって「食」を通してコミュニティづくりを行っています。



■□ 担当者のふりかえり □■

産業まつりのシェフコラボレーション弁当、市民活動フェアでの焼き菓子販売は、Ada-coda を広く市民の方々に知っていただく機会となりました。今後は、シェフによる自主イベントの企画・開催を促し、Ada-coda 認知度・シェフのやりがい度（達成感）自分らしさアップにつなげ、食を通して交流を育んで心地よい居場所にしていきたい。 担当 竹内（ゆ）

知多市障がい児運動クラブ「ふいっと」

期 間	2011年4月～2012年3月
場 所	知多市市民体育館
対 象	知的障がいのある子ども サポートボランティア
参 加 者	子ども延べ117人 ボランティア延べ169人

「ふいっと」では子どもたちとボランティアが1対1で関わる事を基本として、障がいのある子がわかりやすいプログラムを組んでいます。音楽に合わせて体を動かしたり、ボール・フラフープなど使って運動したりと、日頃の運動不足を解消できる楽しい時間です。学生や地域の方との関わりは、彼らの障がい特性を理解してもらう良い機会となっています。

定例会 9回 (4/2 5/7 6/4 7/30 10/29 11/5 12/3 2/4 3/3)

日程	行事名	内容
6/4	ボランティア勉強会	講師より障がいについての知識を学ぶ。ボランティア同士の情報交換
10/29	遠足（梅つ花そうり）	公共のバスを利用しての遠足 普段と違った場所での地域の方たちとの交流
12/3	クリスマス会	クリスマスプレゼントを準備し、メンバー・ボランティアで交流

■□ 担当者のふりかえり □■

ふいとの活動は9年目を迎えた。毎回同様のプログラムだからこそ、障がいの有るメンバーはペアを組むボランティアが慣れていくなくとも、安心して活動に参加できる。そんな中、今年は、年1回のお楽しみ会に初めて公共交通機関を利用し、近場の佐布里緑と花のふれあい公園に出かけた。私は、引率者としてとても緊張していたが、らいふのスタッフやボランティアさんなどは普通にメンバーさんと外遊びを楽しんでいた。これからは、自然に外出が楽しめるよう屋外の活動を増やしてみたい。 担当 五十嵐

23年度 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた事業報告

「特定非営利活動事業」

事業項目/事業名	事業内容	受益対象者	実施場所/時期
I 人材育成・研修事業			
(1) ヘルパー養成講座	安心と豊かさの実現できる在宅サービス、地域福祉を担うヘルパーを育成 (県の認定に準じたカリキュラムの実施)		
1 ホームヘルパー2級養成研修講座(通学)	ホームヘルパー養成	会員・大学生・高校生・一般市民 168人	知多市市民活動センター/年1回、NPO法人りんりん(半田市)/年1回、日本福祉大学美浜校/年1回、半田市社会福祉協議会/年1回 基金訓練(名古屋市)/年1回
2 ホームヘルパー2級養成研修講座(通信)	ホームヘルパー養成	学生 16人	名古屋短期大学通信課程/年1回
3 ガイドヘルパー養成研修講座 (行動援護従業者養成研修課程)	ガイドヘルパー養成	会員・学生・一般市民 105人	知多市/年1回、日本福祉大学/年1回、一宮/年1回
4 介護福祉士対策講座	介護福祉士受験の筆記試験と実技試験に対しての対策講座	会員・学生・一般市民 17人	知多市市民活動センター/年1回
(2) NPO人材育成	NPOについて市民をはじめ、行政・企業の人々に学びときつかけ、実践の機会の場提供 また、団体設立、運営にかかるリーダー、スタッフの育成		
1 NPOマネジメントセミナー	NPO組織運営、事業経営に関する入門講座	NPO従事者・一般市民 延べ76人	マナー講座① 5月20日②9月24日 制度改正勉強会 2月20日 認定NPO勉強会 3月4日
2 ~介護予防で日本を元気に!~ 「地域の居場所」立ち上げ指南塾 (モリコロ助成金)	ささえあいの「地域の居場所」の担い手を育成する講座	NPO従事者・一般市民・行政・社協 延べ87人	知多市市民活動センタ/7~H24.2月
3 日本福祉大学 NPO協働型サービスラーニング	学生を対象とした、市民としての責任意識を育むための教育プログラム	学生 65人	日本福祉大学、知多半島内のNPO活動現場/4月~H24.3月
4 知多市まちづくり人材育成事業 「新・大人の学校」	団塊の世代を中心に地域活動の担い手を育成する講座	一般市民 13人	知多市市民活動センター/4月~H24.3月
5 小学校生活支援員研修「こども支援者のためのABC」	現在の学校における子どもたちの現状と課題を整理し、解決策を考える研修講座。	阿久比町 小学校生活支援員・一般市民 延べ 166人	知多市市民活動センター/7~8月(11回)
6 協働のまちづくり事業「すっきりわかるNPO入門講座」(知多市委託)	NPOの入門講座	一般市民 延べ50人	知多市市民活動センター/9~12月 (4回)

7	一宮市NPO講座「ICHINOMIYA未来塾」(一宮市委託)	市民活動への新たな一步を踏み出せる人材の発掘・育成	一般市民 延べ66人	一宮市/10~11月(5日間)
8	インターン受け入れ	行政は協働、学生は就労を目的に、NPOの理解促進を図る現場体験。	行政職員12人・学生9人・企業1人	知多市市民活動センター／愛知県職員7月～12月(6日間)・大府市職員8月(5日間)・名古屋短期大学7月(10日間)・日本福祉大学8月(11日間)・デンソー9月～10月(7日間)
9	東海東京証券新人研修	新入社員研修として、福祉NPOの現場を体験し、サービスの基本姿勢を身につける。	東海東京証券 入社員 79人	新知多半島内のNPO活動現場/5月31日、6月1日
10	知多市協働促進事業地域協働ワークショップ開催(知多市委託)	地域の課題解決のための話し合いの場づくり	一般市民 延べ26人・行政4人	岡田公民館/H24.3月30日
11	東海市男女共同参画啓発事業(東海市委託)	市民を対象とした男女共同参画の意識啓発の冊子作成	一般市民多数	11月発行、配布
12	長久手町協働コーディネイト事業	協働まちづくりに必要な知識を学ぶ機会を提供とともに、協働まちづくりを担う人材の育成	一般市民 延べ82人・行政23人	①協働まちづくり連続講座 11/27、12/3、1/14 ②職員研修会 11/8
(3)	NPO現場見学バスツアー	市民活動の自発活動、草の根の活動の現場を知り、NPOを理解するという観点からNPOの現場を訪問し、現場を体感し、学習する研修バスツアー		
1	通常バスツアー	定期的に行う見学ツアー(26人用・8人用)	会員・学生・一般市民 93人	知多半島のNPO組織/年12回
2	オプショナルバスツアー	希望に応じてプランを作成するオプショナル見学ツアー	会員・学生・一般市民 401人	知多半島のNPO組織/年26回
II 情報・交流促進事業				
(1)	会報発行	ニュースレター「SUPPORT NEWS」の発行	会員・学生・一般市民 多数	本法人事務所/年6回
(2)	WEBサイト管理	本法人ホームページの管理、情報提供	会員・学生・一般市民 多数	本法人事務所/通年
(3)	会員交流会	本法人会員交流会の開催	会員 多数	知多市市民活動センター/5月27日
(4)	愛知県内支援センター情報交換会	各市町支援センターの現状を意見交換、及び半田市市民交流センター見学・紹介	NPO支援センタースタッフ・社協・中間支援団体・行政職員21名	クラシティ半田 / 1月26日
(5)	子ども・若者支援者ネットワーク会議	子どもや若者を取り巻く環境や課題を共有し、各主体の連携をすすめる機会	NPO、社協 延べ112人	知多市市民活動センター /年10回 4/26・6/2・7/20・8/31・9/20・10/17・11/14・12/7・H24.1/23・3/14

(6)	リーダー研修	共生型居場所のモデル現場視察	理事4人・会員1人	北海道登別 8月27日～29日
III 調査研究・提言事業				
(1)	新しい公共支援事業	新しい支え合いの仕組みづくりのための協議の場を設け 知多版協働ロードマップを作成する。	行政・社協・NPO従事者 企業・一般市民 延べ173人	クラシティ半田/事前研修会 10月11日 知多市市民活動センター他/協議の場5回 10月～3月
IV 啓蒙啓発相談事業				
(1)	東海市NPOアドバイザー事業 (東海市委託)	NPO法人設立や市民団体の運営、まちづくりに関する諸問題について相談、講座・研修	NPO、一般市民延べ13件、市職員研修22人	東海市立市民活動センター他/随時 東海市役所 1回
(2)	一宮市NPOアドバイザー事業 (一宮市委託)	NPO法人設立や市民団体の運営、まちづくりに関する諸問題について相談	一般市民 18件	一宮市市民活動支援センター/年6回
(3)	NPO法人設立・運営相談	NPO法人設立や市民団体の運営、まちづくりに関する諸問題について相談	一般市民 多数	本法人事務所/通年
(4)	行政訪問	知多半島5市5町の行政機関訪問	知多半島内の行政機関	知多半島内/随時
(5)	こども・若者自立支援地域フォーラム	子どもや若者を取り巻く環境や課題を共有し、各主体の連携をすすめる機会の提供	一般市民・NPO・行政 97人	クラシティ半田 4月16日
(6)	不登校・ひきこもり家族支援フォーラム(愛知県委託)	ひきこもり家族の孤立感や絶望感を相談支援につなぎ、安心や希望につながる機会とする	一般市民 NPO、行政、社協 67人	知多市青少年会館 2月11日
(7)	第14回知多市健康・福祉フェスティバル参加	第39回知多市産業まつりと同時開催された第14回健康・福祉フェスティバルにブース出展。団体概要や活動内容の掲示、各種チラシ・パンフレットなどを配布。	一般市民 多数	知多市民体育館/10月22日、23日
(8)	講師/各種検討委員派遣	大学、市民団体や行政・企業などが行うNPOやまちづくり講座等に講師を派遣する。まちづくり活動支援事業審査会等への参加	学生・一般市民	当該地域の会場/通年
V 市民活動支援事業				
(1)	サロン	市民カフェ「Ada-coda(あーだ・こーだ)」の運営(実践現場)	一般市民 多数 4018人	知多市市民活動センター/通年
(2)	知多市障がい児運動クラブ 「ふいっと」	障害のある子どもたちが運動を通じて、地域の人々との関わりを深める活動の運営	知的障害のある児童117人、学生・一般市民160人	知多市民体育館/通年
(3)	新しい公共支援事業(知多市) (NPO法人だいこんの花委託)	新しい支え合いの仕組みづくりのための協議の場の事務局	一般市民 多数	旭公民館 協議の場 5回 / 10月～3月

(4)	市民活動センター支援事業	市民協働のまちづくりをめざし、市民・コミュニティ・市民活動団体及び事業者が自発的に行う、共益・公益活動を促進するための事業を実施		
1	市民活動センター相談・支援事業 (知多市委託)	知多市市民活動センターの受付業務及び土日・夜間の管理、相談業務・情報収集及び提供	一般市民・NPO関係者 多数（相談件数70件）	知多市市民活動センター/通年
2	市民活動センター清掃業務(知多市委託)	知多市市民活動センターの館内清掃業務	一般市民 多数	知多市市民活動センター/通年
3	市民活動センターホームページ作成業務(知多市委託)	知多市市民活動センターのHP作成	一般市民 多数	知多市市民活動センター/7月8日～2月29日
4	市民活動団体交流会「WAIWAI交流会」	市民との地域活動・団体の出会いの場	一般市民 多数	知多市市民活動センター/年8回
VI 会議関係				
(1)	通常総会	定款の定めるところによる通常総会開催	会員	知多市市民活動センター/年1回（5月27日）
(2)	理事会	定款の定めるところによる理事会開催	理事	知多市市民活動センター/年6回（5月16日、7月25日、9月26日、11月28日、1月23日、3月26日）
(3)	役員会	事業の企画運営等に活かす情報交換の場	理事 監事	知多市市民活動センター/年4回（4月28日、6月2日、6月24日、9月12日）

「人材派遣内容」

派遣先		事業内容
(1)	大学等講師派遣	愛知県内の大学への講師派遣
1	日本福祉大学	「サービスラーニング」
2	名古屋短期大学	「ボランティアワーク」
3	あいちシルバーカレッジ	「地域社会とNPO」
(2)	行政・各種団体講師等派遣	
1	トヨタ車体セカンドライフ講座	「セカンドライフにおける生きがいの見つけ方」
2	NPO法人ボランタリーネイバーズ	地域のコーディネイター塾最先端研修
3	〃	地域のコーディネイター塾市町村まるごと研修(津島市)
4	SR連携プラットフォーム	地域の連携担い手フォーラム
5	NPO法人起業支援ネット(人づくり応援事業)	地域の助け合い・支え合い活動のはじめ方
6	NPO法人まち・ネット・みんなの広場	まちづくりマンパワー人材活用講座 「協働のすすめ」座談会
7	コミュニティ・ユース・バンクmomo	高齢者があんしんして暮らせるまちづくりワークショップ
8	阿久比町社会福祉協議会 NPO講座	セカンドライフ地域応援講座(全2回)
9	NPO法人 ドリーム	ボランティア講座
10	NPO法人 菜の花	就労のための障がい理解講座
11	NPO法人 知多地域成年後見センター	成年後見養成講座 講座運営業務
12	知多市社会福祉協議会	青少年ボランティア協力
(3)	各種検討委員会等委員派遣	
1	愛知県NPOと行政の協働に関する実務者会議	
2	2市2町障害者自立支援協議会委員	
3	知多市市民活動センター運営会議	
4	知多市協働促進事業審査委員	
5	知多市特別職報酬審議委員	
6	知多警察署協議会委員	
7	蒲郡市民企画公募まちづくり事業助成金審査委員	
8	”お金の地産地消”促進委員会@[資金の受け手(NPO等)]委員	
9	一宮市民が選ぶ市民活動支援制度審査委員会	
10		
11		
12		

23 年度決算報告



➤ 活動計算書

➤ 貸借対照表

➤ 財産目録

➤ 監査報告書

平成23年度

活動計算書

平成23年4月1日 から 平成24年3月31日 まで

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

(単位 :円)

科 目	金 額
I 経常収入の部	
1. 受取会費	
1) 受取入会金	25,000
2) 受取会費	789,000
2. 受取寄付金	
1) 受取寄付金	42,114
3. 受取助成金等	
1) 民間補助金	1,000,000
2) 国・地方補助金	400,000
4. 事業収益	
1) ヘルパー養成講座事業収益	19,258,911
2) NPO人材育成事業収益	3,355,140
3) バスツア一事業収益	1,971,900
4) 情報交流促進事業収益	520,157
5) 調査研修提案事業収益	3,054,000
6) 市民活動支援事業収益	3,788,620
7) 啓蒙啓発相談事業収益	1,597,964
8) 市民活動センター委託事業収益	9,132,536
5. その他収益	
1) 受取利息	1,699
2) 雑収入	17,937
経 常 収 益 計	44,954,978
II 経常費用	
1. 事業費	
(1) 人件費	
賃金給料	14,508,520
法定福利費	1,719,287
福利厚生費	574,865
人 件 費 計	16,802,672
(2) その他経費	
売上原価	2,250,503
講師料	9,167,960
旅費交通費	611,149
通信運搬費	601,719
交際接待費	26,580
保険料	146,650
修繕費	14,196
燃料費	56,310
消耗品費	1,441,018
租税公課	13,920
バスツア一事業費	1,221,216
施設利用料	816,262
広告宣伝費	65,200
支払手数料	283,290
新聞図書費	150,541
印刷費	639,720
会議費	106,880
リース料	315,166
研修費	519,566
諸謝金	28,500
教材費	1,361,480
実習費	2,336,320
委託料	1,155,376
雑費	77,668
そ の 他 経 費 計	23,407,190
事 業 費 計	40,209,862

2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	1,935,200		
法定福利費	256,901		社会保険料等
福利厚生費	202,645		通勤手当
人 件 費 計	2,394,746		
(2) その他経費			
講師料	30,000		
旅費交通費	25,225		
通信費	56,480		電話代 郵送代
交際接待費	44,172		開所祝い
減価償却費	11,969		
保険料	16,569		賠償責任保険・傷害保険
消耗品費	221,268		パソコン(2台)掃除機 事務用品等
租税公課	785,305		消費税(784,100)
施設利用料	11,520		市民活動センター利用料
支払手数料	14,910		社労士・税理士報酬
諸会費	54,000		関係団体年会費
新聞図書費	53,310		
印刷費	10,800		製版代
会議費	30,078		理事会 総会
リース料	15,956		コピー機 電話機リース
研修費	204,920		スタッフ研修等
雑費	11,883		
そ の 他 経 費 計	1,598,365		
管 理 費 計		3,993,111	
経 常 費 用 計			44,202,973
当 期 経 常 増 減 額			752,005
III 経常外収益			0
経 常 外 収 益 計			
IV 経常外費用		12,655	
1. 固定除却損			12,655
経 常 外 費 用 計			739,350
税 引 前 当 期 正 味 財 産 増 減 額			70,961
法 人 税・住 民 税 及 び 事 業 税 額			668,389
当 期 正 味 財 産 増 減 額			10,827,240
前 期 繰 越 正 味 財 産 額			
次 期 繰 越 正 味 財 産 額			11,495,629

活動計算書（注記）

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO会計基準(2011年11月20日NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産は法人税法の規定に基づく定率法(但し建物は定額法)

無形固定資産は定額法

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込経理によっています

2. 事業損益の状況

科 目	ヘルパー 養成講座	NPO人材 育成	バヌツアー	情報交流 促進	調査研究 提案	市民活動 支援	啓蒙啓発 相談	市民活動 センター	合 計
I. 経常収益									
1. 会費収入						36,000			36,000
2. 寄付金収入						4,560			4,560
3. 補助金収入	200,000	1,000,000				200,000			1,400,000
4. 事業収入	19,258,911	3,355,140	1,971,900	520,157	3,054,000	3,788,620	1,597,964	9,132,536	42,679,228
5. その他収入									0
経常収益計	19,458,911	4,355,140	1,971,900	520,157	3,054,000	4,029,180	1,597,964	9,132,536	44,119,788
II. 事業費									
(1) 人件費									
給料手当	1,927,630	1,805,469	471,600	302,875	1,145,331	803,875	356,000	7,695,740	14,508,520
法定福利費	237,143	197,619	79,048	59,286	197,619	59,286	98,810	790,476	1,719,287
福利厚生費	80,735	80,526	19,598	14,165	37,096	25,846	15,633	301,266	574,865
人件費計	2,245,508	2,083,614	570,246	376,326	1,380,046	889,007	470,443	8,787,482	16,802,672
(2) その他経費									
売上原価						2,250,503			2,250,503
講師料	6,971,410	861,500			820,000	153,000	354,700	7,350	9,167,960
旅費交通費	254,170	119,904	7,390	19,970	52,365	63,195	86,065	8,090	611,149
通信費	141,999	34,194	39,506	161,474	128,792	26,505	35,541	33,708	601,719
交際費	15,025	665		6,250		4,640			26,580
保険料	15,295	14,066	27,388	3,824	13,946	13,274	6,373	52,484	146,650
修繕費	14,196								14,196
燃料費		4,554	47,305		1,232	1,234		1,985	56,310
消耗品費	991,162	109,432	30,265	38,390	95,832	58,741	16,017	101,179	1,441,018
租税公課		1,520			1,000		800	10,600	13,920
バスツアー経費		105,800	1,009,516		35,000	40,900		30,000	1,221,216
施設利用料	517,180	65,994	18,000	11,700		173,498	18,190	11,700	816,262
宣伝広告費	37,600	17,600		10,000					65,200
支払手数料	59,640	59,640	29,820	29,820	44,730	14,910	14,910	29,820	283,290
新聞図書費	132,351	10,130					8,060		150,541
印刷費	36,320	180,360	4,480	400	408,480	6,080	3,000	600	639,720
会議費	30,559	1,409		25,027	2,438	32,837	14,412	198	106,880
リース料	75,826	63,824	31,912	31,912	47,868	15,956	15,956	31,912	315,166
研修費				519,566					519,566
諸謝金		28,500							28,500
教材費	1,354,430	7,050							1,361,480
実習費	1,696,320	640,000							2,336,320
委託費	1,089,111	66,265							1,155,376
雑費	39,936	4,634	1,438	494	29,498	509	980	179	77,668
その他経費計	13,472,530	2,397,041	1,247,020	858,827	1,681,181	2,855,782	575,004	319,805	23,407,190
事業費合計	15,718,038	4,480,655	1,817,266	1,235,153	3,061,227	3,744,789	1,045,447	9,107,287	40,209,862
当期事業増減額	3,740,873	△ 125,515	154,634	△ 714,996	△ 7,227	284,391	552,517	25,249	3,909,926

3. 役員及びその近親者との取引の内容

科 目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
該当なし		
合 計	0	0

4. 固定資産の増減内訳

科 目	期首取得価額	取 得	減 少	期末取得価額	減価償却累計	期末帳簿価額
建物				0		0
建物付属設備				0		0
構築物				0		0
機械装置				0		0
車両運搬具				0		0
器具備品	1,696,222		499,222	1,197,000	1,149,119	47,881
合 計	1,696,222	0	499,222	1,197,000	1,149,119	47,881

平成23年度
特定非営利活動事業会計 貸借対照表

平成24年3月31日 現在

特定非営利活動法人 地域福祉サポート ちた (単位 : 円)

科 目	・	摘 要	金 額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金		11,199,984	
前払費用		49,710	
未収入金		3,807,134	
流 動 資 産 合 計			15,056,828
2 固定資産			
工具器具備品		1,197,000	
減価償却累計額	△	1,149,119	47,881
電話加入権			86,590
固 定 資 産 合 計			134,471
資 産 合 計			15,191,299
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金		2,110,571	
前受金		664,370	
預り金		552,768	
未払法人税等		70,961	
未払消費税等		297,000	
流 動 負 債 合 計			3,695,670
2 固定負債			
固 定 負 債 合 計			0
負 債 合 計			3,695,670
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		10,827,240	
当期正味財産増加額		668,389	
正 味 財 産 合 計			11,495,629
負債及び正味財産合計			15,191,299

平成23年度
特定非営利活動事業会計 財産目録
平成24年3月31日 現在

特定非営利活動法人 地域福祉サポート ちた

(単位 :円)

科 目	・	摘 要	金 額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金(本部)			253,708
現金(あだこだ)			115,671
普通預金 UFJ銀行 知多支店(1413965)			6,130,875
普通預金 UFJ銀行 知多支店(1350191)			3,578,014
普通預金 UFJ銀行 知多支店(1051460)			412,858
普通預金 JA知多 新知支店(0106894)			339,825
普通預金 知多信用金庫 知多支店			107,689
通常貯金 郵貯銀行			234,384
振替用口座 郵貯銀行(85071)			26,960
現金預金合計			11,199,984
前払費用			49,710
未収入金			
市民活動相談支援費 知多市			1,717,800
市民活動センター日常清掃費 知多市			235,050
市民活動センター夜間管理費			401,100
ひきこもり家族支援フォーラム委託料 愛知県			300,000
協働促進事業委託料 知多市			99,750
東浦研修費 東浦町			95,000
ヘルパー講座補助金 知多市			200,000
市民活動アドバイザー委託料 一宮市			120,000
相談業務委託料 東海市			152,244
ふいっと活動補助金 知多市			200,000
1%支援審査委託料 一宮市			188,390
トヨタ車体バスツアー費用			73,600
講師派遣料			24,200
未収入金合計			3,807,134
流動資産合計			15,056,828
2 固定資産			
工具器具備品 別紙備品台帳			47,881
電話加入権 0562-33-8658			41,790
0562-33-1631			44,800
電話加入権合計			86,590
固定資産合計			134,471
資産合計			15,191,299

II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
3月分給与	1,251,385		
3月分通勤費	46,000		
ヘルパー2級実習費 40名分	410,000		
中退共掛金	25,450		
社会保険料法人負担分(3月/賞与)	189,346		
一宮1%審査会報酬	188,390		
当期確定消費税額	297,000		
当期確定住民税額	70,961		
未払金合計		2,478,532	
前受金			
24年度年会費前受金	15,000		
24年度H2級受講料	649,370		
前受金合計		664,370	
預り金			
源泉所得税	206,622		
社会保険料3月分	322,446		
市県民税	23,700		
預り金合計		552,768	
流動負債合計		3,695,670	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計		3,695,670	
正味財産		11,495,629	

備 品 台 帳

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

平成24年3月31日

台帳NO	品 名	取 得 年 月	取 得 価 額	耐 用 年 数	償 却 率	期 首 簿 価	当 期 償 却 額	減 価 償 却 累 計 額	期 末 簿 価	備 考
1	パソコン 富士通	H13. 3. 29	198,838	3年				198,838	0	一括償却
2	プロジェクター	H13. 9. 12	130,000	3年				130,000	0	一括償却
3								0	0	
4	パソコン シャープ①	H13. 11. 19	134,820	3年				134,820	0	一括償却
5	パソコン シャープ②	H13. 11. 19	134,820	3年				134,820	0	一括償却
6	看板料	H13. 12. 12	136,500	3年				136,500	0	一括償却
7	FAX	H14. 2. 7	157,500	3年				157,500	0	一括償却
8								0	0	
9	ノートパソコン	H14. 4. 26	149,709	3年				149,709	0	一括償却
10	印刷機	H14. 11. 14	1,197,000	5年	0.369	59,850	11,969	1,149,119	47,881	
11	ソニー ビデオ	H15. 10. 10	117,579	3年				117,579	0	一括償却
12	パソコン デル	H16. 1. 26	128,940	3年				128,940	0	一括償却
13	プロジェクター	H16. 2. 23	131,250	3年				131,250	0	一括償却
			2,616,956			59,850	11,969	2,569,075	47,881	

監査報告書

特定非営利活動法人地域福祉サポートちた
代表理事 岡本一美 殿

特定非営利活動法人地域福祉サポートちたの平成 23 年 4 月 1 日から、平成 24 年 3 月 31 日までの事業年度の計算書類、すなわち活動報告書、貸借対照表および財産目録、ならびに関係帳簿、証拠書類の監査を行いました。

監査の結果、上記書類が一般に公正妥当と認められる特定非営利活動法人の会計基準及び定款に準拠しているものと認められること、ならびに適正にして正確に表示されているものであることを認め、ここに報告いたします。

平成 24 年 5 月 14 日

特定非営利活動法人地域福祉サポートちた

監事

佐々木 幸雄



監事

山崎紀恵子



平成 24 年度 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた役員名簿

役職	氏名	所属
理事	いちかわ ゆきお 市川 幸夫	特別養護老人ホーム瑞光の里 施設長
理事	いまい とももの 今井 友乃	特定非営利活動法人知多地域成年後見センター 事務局長
理事	おかざき よしこ 岡崎 佳子	日本福祉大学社会福祉実習教育研究センター 事務室長
理事	さかきばら ひろみ 榎原 弘美	特定非営利活動法人菜の花 理事長
理事	しもむら かずみ 下村 一美	特定非営利活動法人ゆいの会 理事
理事	しもむら ひろこ 下村 裕子	特定非営利活動法人りんりん 理事長
理事	でぐち しん 出口 普	特定非営利活動法人ゆめじろう 理事長
理事	なかい えみこ 中井 恵美子	特定非営利活動法人あゆみ 理事
理事	はまだ かずえ 濱田 和枝	特定非営利活動法人あかり 代表理事
理事	みしま ちとせ 三島 知斗世	特定非営利活動法人ボランタリーネイバーズ 調査研究部長
理事	やざわ ひさこ 矢澤 久子	特定非営利活動法人ネットワーク大府 理事長
理事	やすい ようこ 安井 洋子	特定非営利活動法人もやい 代表理事
理事	やまもと かつこ 山本 勝子	日本福祉大学知多半島総合研究所 副所長
理事	おかもと ひとみ 岡本 一美	特定非営利活動法人地域福祉サポートちた 代表
理事	いちの 市野 めぐみ	特定非営利活動法人地域福祉サポートちた 事務局長
理事	たけうち みえこ 竹内 美詠子	特定非営利活動法人地域福祉サポートちた 福祉事業部長
監事	ささき ゆきお 佐々木 幸雄	特定非営利活動法人東海市在宅介護家事援助の会ふれ愛 理事長
監事	やまざき きえこ 山崎 紀恵子	特定非営利活動法人絆 代表理事

(順不同、敬称略)

特定非営利活動法人地域福祉サポートちた定款変更

特定非営利活動促進法一部改正に伴う変更事項

改正特定非営利活動促進法及び改正組合法等登記令が平成24年4月1日から施行されることに伴い、5月14日開催の理事会において審議された以下の変更点を提案します。

1 定款変更にかかる定款の規定（法第25条第3項関係）

(ア) 改正内容

定款を変更する場合に、所轄庁の認証を必要とする事項について、従来は「法に規定する軽微な事項以外」とされていましたが、改正後は「法に規定する事項」となり、軽微な事項という表現がなくなると共に、定款変更に認証を必要としない（届け出のみで足りる）事項が拡大されました。

(イ) 手続き内容

総会の権能の変更について

変更前	変更後
(権能)	(権能)
第23条（略）	第23条（略）
(1)定款の変更	(1)定款の変更
(2)解散	(2)解散
(3)合併	(3)合併
(4)事業報告及び <u>収支決算</u>	(4)事業報告及び <u>決算</u>
(5)役員の選任又は解任、職務及び報酬	(5)役員の選任又は解任、職務及び報酬
(6)借入金（その事業年度内の <u>収入</u> をもって償還する短期借入金を除く。第47条において同じ。）その他新たな義務の負担及び権利の放棄	(6)借入金（その事業年度内の <u>収益</u> をもって償還する短期借入金を除く。第47条において同じ。）その他新たな義務の負担及び権利の放棄
(7)その他の運営に関する重要な事項	(7)その他の運営に関する重要な事項

理事会の権能について

変更前	変更後
(権能)	(権能)
第32条（略）	第32条（略）
(1)総会に付議すべき事項	(1)総会に付議すべき事項
(2)総会の議決した事項の執行に関する事項	(2)総会の議決した事項の執行に関する事項
(3)事業計画及び <u>収支予算</u> 並びにその変更	(3)事業計画及び <u>予算</u> 並びにその変更
(4)入会金及び会費の額	(4)入会金及び会費の額
(5)事務局の組織及び運営	(5)事務局の組織及び運営
(6)その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事項	(6)その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事項

定款の変更について

変更前	変更後
(定款の変更) 第48条 この法人が定款を変更しようとするときは、総会に出席した正会員の3分の2以上の多数による議決を経、かつ、法第25条第3項に規定する <u>軽微な事項を除いて</u> 所轄庁の認証を得なければならない。	(定款の変更) 第48条 この法人が定款を変更しようとするときは、総会に出席した正会員の3分の2以上の多数による議決を経、かつ、法第25条第3項に規定する <u>事項を変更する場合、</u> 所轄庁の認証を得なければならない。

附則について

変更前	変更後
	<p><u>附 則</u> <u>この定款は、愛知県知事の認証を受けた日(平成</u> <u>年 月 日)から施行する。</u></p>

2 会計基準の変更にかかる定款の規定（法第10条第1項第8号及び第27条第3号関係）

(ア) 改正内容

NPO会計基準が策定され、所轄庁への提出が必要な事業報告書のうち、収支計算書が活動計算書に改正されます。それに伴い、定款に「収支計算書」等、新会計基準のそぐわない記載があるため、その変更を行います。

(イ) 手続き内容

資産の構成の変更について

変更前	変更後
<p>(資産の構成) 第39条 この法人の資産は、次の各号に掲げるものをもって構成する。</p> <p>(1)設立当初の財産目録に記載された資産 (2)入会金及び会費 (3)寄附金品 (4)財産から生じる<u>収入</u> (5)事業に伴う<u>収入</u> (6)その他の<u>収入</u></p>	<p>(資産の構成) 第39条 この法人の資産は、次の各号に掲げるものをもって構成する。</p> <p>(1)設立当初の財産目録に記載された資産 (2)入会金及び会費 (3)寄附金品 (4)財産から生じる<u>収益</u> (5)事業に伴う<u>収益</u> (6)その他の<u>収益</u></p>

事業計画及び予算の変更について

変更前	変更後
<p>(事業計画及び予算) 第42条 この法人の事業計画及びこれに伴う<u>収支予算</u>は、代表が作成し、理事会の議決を経なければならない。</p>	<p>(事業計画及び予算) 第42条 この法人の事業計画及びこれに伴う<u>予算</u>は、代表が作成し、理事会の議決を経なければならない。</p>

事業報告及び決算の変更について

変更前	変更後
<p>(事業計画及び決算) 第45条 この法人の事業報告書、<u>収支計算書</u>、貸借対照表及び財産目録等の決算に関する書類は、毎事業年度終了後、速やかに、代表が作成し、監事の監査を受け、総会の議決を経なければならない。</p> <p>2 (省略)</p>	<p>(事業計画及び決算) 第45条 この法人の事業報告書、<u>活動計算書</u>、貸借対照表及び財産目録等の決算に関する書類は、毎事業年度終了後、速やかに、代表が作成し、監事の監査を受け、総会の議決を経なければならない。</p> <p>2 (省略)</p>

附則について

変更前	変更後
	<p><u>附 則</u> <u>この定款は、平成24年6月1日から施行し、平成</u> <u>24年6月1日から適用する。</u></p>

原状との相違による変更事項

定款の内容で現状と合わなくなっている個所に関して、5月14日開催の理事会において審議された以下の変更点を提案します。

事業の変更について

変更前	変更後
(事業) 第5条 (略) (1)人材育成・研修事業 (2)市民活動支援事業 (3)情報交流促進事業 (4)啓蒙・啓発・相談事業 (5)調査・研究・提言事業 (6)成年後見事業	(事業) 第5条 (略) (1)人材育成・研修事業 (2)市民活動支援事業 (3)情報交流促進事業 (4)啓発・相談事業 (5)調査・研究・提言事業

24年度事業計画/予算



➤ 事業計画書

➤ 活動予算書

事業計画書

一、活動方針

1、設立の初心を貫く

—より多くの人々が社会のあり方と市民の役割を深く考えるきっかけをつくる—

- ① 現場で活躍できる人材育成を行う
地域福祉を担う市民としての意識の高い人材を養成する。
- ② 現場の課題の解決をめざす
事業の企画や運営にあたり、会員団体や地縁型組織の現場ニーズと実態を踏まえ、実践的な課題解決に結びつくことをめざす。
- ③ 基礎自治体ごとのネットワーク形成を図る
会員団体の情報交流に努め、市町ごとに地域住民をはじめ、学識者、専門家、行政、企業などの参加・協力を図り、双方向の交流と対話をを行うことを支援する。
- ④ 市民意識を醸成し、社会の主体としての市民形成をめざす。
様々な実践活動、交流・ネットワーク形成などを通じて、市民が社会の主体として活躍するために寄与する。

2、状況認識・課題認識

- ① 地域包括ケアのまちづくりの基盤整備として、NPO や地縁型組織を中心とした協働手法によるインフォーマルサービスの創出と担い手育成が急務である。
- ② 被災地をはじめ、厳しい経済環境・雇用情勢の中、共生共存の社会、若い世代が自信と希望の持てる社会づくりをめざし、新たな働き方・暮らし方・子育て・教育のあり方等が問われている。

3、2012 年度の取り組み

- ① 協働ロードマップに描いた「共生型居場所」の拡充をめざし、現場をアピールする機会をつくる。
- ② 地域に足りないインフォーマルサービスを創出する各市町の協議の場の設営支援をする。
- ③ NPO 現場見学バスツアーをリニューアルし、研修対象を限定するなど新しいプログラムを創出する。
- ④ 各市民活動支援センターの情報交換に努め、学び合う機会をつくる。
- ⑤ 地縁型組織と NPO の連携の方策を探り、地縁の自立化と活性化に寄与する。
- ⑥ 子ども若者支援者ネットワーク会議を継続し、子ども若者の課題解決を支援する。

4、組織運営

- ① 人のマネジメント：多様な人材、経験の蓄積・定着
長く安心して働いてもらえることのできる雇用体制をつくるとともに、事業企画や内容を豊かにするために、広範なネットワークを活用する。
- ② 情報交流：会員や社会全体の課題認識、対外的な責任を果たす
会員ニーズに応えること、社会全体のためになる取り組みについて、会員や知多地域全体と意見交換し情報共有を促進する。
- ③ 資金マネジメント：会費・寄付金の拡大と認定 NPO 法人化の検討
事業開発や経営安定のための資金づくりは大きな課題であるが、収益率の拡大を進めながら資金獲得に努力するとともに、NPO の経営の基本である会員拡大をすすめる。
- ④ 機関・会議運営
方針決定機関としての理事会の機能を高め、スタッフミーティングをはじめとする小刻みな事務局会議を開催し、的確な情勢判断、方針づくり、事業実施をすすめる。

二. 特定非営利活動

	収入予定額	支出予定額
総合計	42,452,000 円	40,107,000 円
(うち公共事業)	16,826,000 円	16,827,000 円
(うち民間契約事業)	8,620,000 円	7,678,600 円
(その他自主事業)	17,006,000 円	15,601,400 円
収支差額	2,345,000 円	

*網掛けは、企画提案予定の助成金・委託事業

1.人材養成・研修事業					20,309,000 円 17,477,000 円		
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額
1-1 福祉資格講座						15,010,000 円	12,245,000 円
① ヘルパー2級養成講座	訪問介護従事者の養成	年間1回	半田市・知多市	一般110人	役職員等2名	6,760,000 円	5,543,000 円
② ヘルパー2級養成講座		年間1回	日本福祉大学	学生60人		3,500,000 円	2,870,000 円
③ 通信制ヘルパー2級養成講座		年間1回	名古屋短期大学	学生20人		1,500,000 円	1,230,000 円
④ 行動援護従事者養成講座		年間4回	知多市等	一般60人		2,600,000 円	2,080,000 円
⑤ 介護福祉士対策講座		年間1回	知多市等	一般10人		400,000 円	320,000 円
⑥ 介護福祉士対策講座		年間1回	知多市等	一般20人		250,000 円	202,000 円
1-2 NPO現場見学バスツアー						2,600,000 円	2,556,000 円
① 定例バスツアー	毎月1回会員団体の現場を4か所見学するバスツアー	毎月1回	知多市発着	一般150人	役職員等2名	600,000 円	588,000 円
② オプショナルバスツアー	依頼者のニーズに応じてプログラムをつくるバスツアー	随時	各地	一般310人		2,000,000 円	1,968,000 円
1-3 NPO人材育成事業						280,000 円	274,400 円
① マネジメントセミナー	NPOの実践者を講師に、NPOの運営や行政・地域との連携などについて学ぶ講座	毎月1回	知多市	一般60人	役職員等5名	60,000 円	58,800 円
② NPOスタッフ研修	「ミッションの共有」等 職員の研修機会	随時	知多市	職員15名	役職員等10名	220,000 円	215,600 円

1-4 NPO人材育成事業(受託契約事業)							2,419,000 円	2,401,600 円
① サービスラーニング	学生に自発的な体験学習を提供するための現場調整を行い、十分な振り返りとともに学生の成長を促す	通年	日本福祉大学	学生65人	役職員等2名	700,000 円	671,600 円	
② インターンシップ	名古屋短期大学の学生に就業体験の機会を与え、NPOへの理解を促す	後期	当法人事務所	学生6人	役職員等1名	120,000 円	107,000 円	
③ インターンシップ	愛知県若手職員にNPOの就労体験を通して、NPOへの理解を深め、協働を推進する基盤をつくる	通年	当法人事務所	愛知県2年目職員10人	役職員等1名	0 円	24,000 円	
④ 知多市まちづくり人材育成事業「大人の学校」	団塊の世代を中心に地域活動の担い手を育成する講座	通年	知多市	一般30人	役職員等2名	150,000 円	150,000 円	
⑤ 知多市協働のまちづくり事業	NPOに関する基礎講座を行い、活動者を増やし、団体運営の課題を解決する	事業契約期間	知多市	一般50人	役職員等2名	299,000 円	299,000 円	
⑥ 豊明市地域づくり大学(仮称)	65才以上を対象とした地域活動の担い手を育成する講座	年間2回	各地	豊明市民30人	役職員等3名	350,000 円	350,000 円	
⑦ 長久手市協働コ-ティネイト事業	協働のまちづくりに必要な知識を学ぶ機会を提供とともに、協働まちづくりを担う人材の育成	事業契約期間	長久手市	一般20人 行政20人	役職員等1名	800,000 円	800,000 円	

2. 情報交流促進事業						3,020,000 円	3,432,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額
2-1 情報提供事業						0 円	392,000 円
① ホームページ	ホームページを通じて、NPOやまちづくりに有益な情報を提供する。	通年	当法人事務所	まちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等1名	0 円	50,000 円
② 会報発行	会報を通じて、NPOやまちづくりに有益な情報を提供する。	通年	当法人事務所	まちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等2名	0 円	342,000 円
2-2 情報交流事業						3,020,000 円	3,040,000 円
① 会員交流会	会員相互の懇親を図り、情報交換に機会をもつことで、NPOの発展に寄与する	通年	知多市	団体会員・個人会員	役職員等3名	20,000 円	20,000 円
② 会員リーダー研修	会員団体代表者等による、地域福祉の先進地への視察研修を行う	年間1回	各地	団体会員個人会員	役職員等3名	200,000 円	200,000 円
③ NPOと行政の意見交換会	テーマを設定し、関係者の協議の場を設営することで、地域の協働を推進する	通年	各地	NPO・行政	役職員等3名	0 円	10,000 円

④ NPO支援センター 情報交換会	センター相互の懇親を図り、情報交換の機会をもつことで、NPOの発展に寄与する	通年	各地	NPO支援セ ンター	役職員 等2名	円	10,000 円
⑤ 認知症情報流通 促進事業	「認知症」の啓発及び「認知症」を支える安心なまちづくりのための地域情報の流通を促進する。	事業 契約 期間	各地	まちづくりに関 心を持つ市 民、NPO、企 業、行政等	役職員 等2名	2,800,000 円	2,800,000 円

3. 研究調査・提言事業関係					7,000,000 円	7,001,000 円	
事業項目／事業名	事業内容	開催 時期	開催地 ・会場等	受益対象者	従事予 定者	収入予定額	支出予定額
3-1 NPO・まちづくり研究調査提言事業(受託契約事業)					7,000,000 円	7,001,000 円	
① 新しい公共支援事 業	県内NPO法人に関する活動基盤強化を促進する	通年	知多市	愛知県及び 県民	役職員 各回2名	7,000,000 円	7,001,000 円
3-2 各種審議会・審査会・委員会等参画					0 円	0 円	
① 2市2町自立支援 協議会	東海市・知多市・東浦町・阿久比町の障がい者 支援機関のネットワーク会議	通年	2市2町	2市2町市民	役職員 各回1名	0 円	0 円
② 愛知県知多警察 署協議会	警察署の業務運営について相互理解を深め、改 善の提言につなげる	通年	知多市	知多市および 知多市民	役職員 各回1名	0 円	0 円
③ 愛知県NPOと行政 の協働に関する実 務者会議	NPOと行政の協働に関する課題を継続的に検討 する	通年	知多市	愛知県及び 県民	役職員 各回1名	0 円	0 円

4. 啓蒙啓発相談事業					656,000 円	516,000 円	
事業項目／事業名	事業内容	開催 時期	開催地 ・会場等	受益対象者	従事予 定者	収入予定額	支出予定額
4-1 講師派遣事業					596,000 円	456,000 円	
① NPO・まちづくり講 師派遣	大学、市民団体や行政・企業などが行うNPOや まちづくり講座等に講師を派遣する。	通年	当該地域の会 場。	学生、NPOやま ちづくりに関心を 持つ市民、 NPO、企業、行 政等	役職員 等10名	596,000 円	456,000 円
4-2 NPO・まちづくり相談事業					0 円	0 円	
① まちづくり相談事業	住民が主体となり地域が協働して行うまちづくり活 動推進のための相談やコーディネートを行う。	通年	当法人事務 所及び公共 施設など	まちづくりに関 心を持つ行 政、市民、企 業等	役職員 等10名	0 円	0 円

4-3 NPO・まちづくり相談事業(受託契約事業)

60,000 円 60,000 円

① 一宮市NPOアドバイザー事業	一宮市市民活動センターにアドバイザーを派遣し、協働提案事業や団体運営等の相談に応じる。	事業契約期間	一宮市	当該NPO及びその関係者	役職員等5名	60,000 円	60,000 円
------------------	---	--------	-----	--------------	--------	----------	----------

5. 市民活動支援事業

11,467,000 円 11,681,000 円

事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額
----------	------	------	---------	-------	-------	-------	-------

5-1 市民交流促進事業

3,300,000 円 3,514,000 円

① 市民カフェAda—c oda	ワンデイシェフシステムのコミュニティレストランを運営する	通年	知多市市民活動センター	市民等	担当者2名	3,000,000 円	3,083,000 円
② 運動クラブふいっと	知多市の障がいのある人の運動クラブ運営を支援する	月1回	知多市体育館	知多市の障害のある人	役職員等1名	300,000 円	431,000 円

5-2 市民活動支援事業(受託契約事業)

8,167,000 円 8,167,000 円

① 知多市市民活動センター相談・支援	連絡、会員管理、事業事務等事務局一般業務	事業契約期間	当法人事務所	団体会員等200名	役職員等5名	6,818,000 円	6,818,000 円
② 知多市市民活動センター清掃事業	連絡、会員管理、研修、調査、事業事務等事務局一般業務	事業契約期間	当法人事務所	移動サービス事業で活動するNPO、受益者、関係者等	役職員等5名	925,000 円	925,000 円
③ 知多市市民活動センター夜間管理事業	福祉系NPOの研修会の運営支援等を行う。	事業契約期間	当法人事務所	福祉系NPO、受益者、関係者等	役職員等5名	424,000 円	424,000 円

平成24年度

活動予算書

平成24年4月1日 から 平成25年3月31日 まで

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

(単位 :円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
1) 受取入会金	100,000		10,000×5 5,000×5
2) 受取会費	800,000	900,000	
2. 受取寄付金			
1) 受取寄付金	100,000	100,000	
3. 受取助成金等			
1) 民間補助金			
2) 国・地方補助金	400,000	400,000	知多市(ヘルパー講座 ふいと)
4. 事業収益			
1) ヘルパー養成講座事業収益	15,010,000		詳細は事業計画書を参照
2) NPO人材育成事業収益	2,699,000		詳細は事業計画書を参照
3) バスツアー事業収益	2,600,000		詳細は事業計画書を参照
4) 情報交流促進事業収益	3,020,000		詳細は事業計画書を参照
5) 調査研修提案事業収益	7,000,000		詳細は事業計画書を参照
6) 市民活動支援事業収益	3,300,000		詳細は事業計画書を参照
7) 啓蒙啓発相談事業収益	656,000		詳細は事業計画書を参照
8) 市民活動センター委託事業収益	8,167,000	42,452,000	詳細は事業計画書を参照
5. その他収益			
1) 受取利息	0		
2) 雑収入	0	0	
経 常 収 益 計			43,852,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
賃金給料	15,109,000		
法定福利費	1,769,000		社会保険料等
福利厚生費	854,000		通勤費 健康診断費用等
人 件 費 計	17,732,000		
(2) その他経費			
売上原価	2,424,000		Ada-coda材料費等
講師料	6,191,000		
旅費交通費	413,000		
通信運搬費	597,000		電話代 郵送代等
交際接待費	14,000		
保険料	164,000		傷害・賠償責任保険 ポランティア行事保険
燃料費	80,500		ガソリン代
消耗品費	429,500		事務用品等
租税公課	11,000		印紙代
バスツアー経費	1,342,000		レンタカー 見学料等
施設利用料	510,500		市民活動センター利用料等
支払手数料	264,000		社労士・税理士報酬
印刷費	99,000		製版代等
会議費	65,000		
リース料	338,500		コピー機 電話機
研修費	200,000		リーダー研修
ヘルパー教材費	1,562,000		
実習費	2,436,000		
委託料	5,234,000		
雑費	0		
そ の 他 経 費 計	22,375,000		
事 業 費 計		40,107,000	

2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	1,679,000		
法定福利費	241,000		社会保険料等
福利厚生費	116,000		通勤費 健康診断費用等
人 件 費 計	2,036,000		
(2) その他経費			
旅費交通費	15,000		
通信費	34,000		電話代 郵送代等
交際接待費	30,000		開所祝等
保険料	12,000		傷害・賠償責任保険
消耗品費	25,000		事務用品
租税公課	1,000,000		消費税 法人税等
施設利用料	14,000		市民活動センター利用料等
支払手数料	30,000		社労士・税理士報酬
諸会費	70,000		法人団体加入年会費等
新聞図書費	60,000		
印刷費	10,000		製版代
会議費	90,000		理事会 総会等
リース料	39,000		コピー機 電話機
研修費	240,000		スタッフ研修
雑費	10,000		
そ の 他 経 費 計	1,679,000		
管 理 費 計	3,715,000		
経 常 費 用 計			43,822,000
当 期 正 味 財 産 増 減 額			30,000
前 期 繰 越 正 味 財 産 額			11,495,629
次 期 繰 越 正 味 財 産 額			11,525,629

活動予算書（注記）

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO会計基準(2011年11月20日NPO法人会計基準協議会)によっています。

同基準では、特定非営利活動促進法第28条1項の收支計算書を活動計算書と呼んでいます。

2. 事業費の内訳

事業別損益の区分は以下の通りです。